

令和4年度

三沢市教育委員会
会 議 録

11月定例会

三沢市教育委員会 令和4年度 11月定例会

1 日 時 令和4年11月25日(金) 14時00分 開会
15時10分 閉会

2 場 所 三沢市役所 別館4階 第1研修室

3 出席委員

教 育 長	山 内 康 之
委 員	立 花 肇
委 員	本 江 宏
委 員	松 森 まゆみ

4 出席職員

教育部長	立 崎 裕 輔
教育総務課 参事兼課長	岡 部 章 典
教育総務課 副参事兼課長補佐兼施設係長	池 田 修
学務課 課長	村 上 輝 仁
学務課 課長補佐兼学務係長	浪 岡 さゆり
学校教育課 課長	藤 田 文 明
生涯学習課 課長	山 本 京 子
生涯学習課 課長補佐兼生涯学習係長	柿 崎 竜 平
学校給食センター所長	石 井 聡
学校給食センター所長補佐兼施設係長	宮 古 順 一
教育総務課 副参事兼課長補佐(書記)	和 久 美登里

5 傍聴者 2名

6 議事日程 別紙のとおり

【別紙】

三沢市教育委員会 令和4年度11月定例会 議事日程

開会

第1 会議録署名委員の指名

第2 会期の決定

第3 前回会議録の承認

第4 議事案件

議案第8号 三沢市立小中学校教職員安全衛生管理規程の制定について

議案第9号 三沢市立小中学校教職員健康障害防止対策実施要綱の制定について

議案第10号 三沢市立学校教職員安全衛生管理規程を廃止する規程の制定について

議案第11号 三沢市立学校教職員健康障害防止対策実施要綱を廃止する要綱の制定について

議案第12号 三沢市立小中学校教職員に関するハラスメントの防止等に関する要綱の制定について

第5 報告案件

報告第9号 三川目小学校規模適正化検討委員会意見集約書について

報告第10号 令和4年度教育長の主な活動報告（10月～11月）

第6 その他

閉会

開会 14時00分

○開会

■山内教育長

ただ今から、令和4年度11月定例教育委員会を開会いたします。それでは、お手元に配付してある議事日程により、会議を進めます。

○日程第1 会議録署名委員の指名

■山内教育長

会議録署名委員の指名を行います。

会議録署名委員は立花委員と松森委員を指名いたします。よろしく願いいたします。

○日程第2 会期の決定

■山内教育長

会期についてお諮りいたします。

会期は、本日25日の1日でよろしいでしょうか。

(「異議なし。」と声あり)

それでは、本日の1日といたします。

○日程第3 前回会議録の承認

■山内教育長

前回、会議録の承認について、お諮りいたします。前回の会議録は、お手元に配付しておりますが、会議録のとおり承認としてよろしいでしょうか。

(「異議なし。」と声あり)

ご異議ございませんので、承認といたします。

○日程第4 議事案件

■山内教育長

続いて議事案件に移ります。議案第8号 三沢市立小中学校教職員安全衛生管理規程の制定について、議案第9号 三沢市立小中学校教職員健康障害防止対策実施要綱の制定について、議案第10号 三沢市立学校教職員安全衛生管理規程を廃止する規程の制定について、及び議案第11号 三沢市立学校教職員健康障害防止対策実施要綱を廃止する要綱の制定についてを議題といたしますが、関連性がある議題のため、一括で事務局より説明をお願いいたします。

■学務課長

議案第8号 三沢市立小中学校教職員安全衛生管理規程(案)についてご説明申し上げます。提案理由です。三沢市内の小中学校の中には、教職員の総数が50名を超える学校が2校あります。木崎野小学校57名、岡三沢小学校58名です。教職員50名を超える学校においては、労働安全衛生管理体制の整備が必要となっておりますことから、このたび、これまでの管理規程を整備し、教職員の安全管理及び衛生管理について改めて必要な事項を定めたものです。2ページをご覧ください。第3条をご覧ください。校長は、総括安全衛生管理責任者及び衛生管理者又は衛生推進者と連携を図り、教職員の安全及び健康を確保するとともに、快適な職場環境の形成に努めなければならない。と、校長の責務を定めています。続いて第5条をご覧ください。第5条、教育委員会に総括安全衛生管理責任者を置く。2、総括安全衛生管理責任者は教育長の職にある者をもって充てる。3、総括安全衛生管理者は校長の職にある者をもって充てる。とし、教育長の指導のもと

に、校長が責任をもって安全衛生管理を行うものとなりました。続きまして3ページの第8条です。教職員が50人以上の学校に、法第12条第1項に規定する衛生管理者を置く。とし、木崎野小学校及び岡三沢小学校に衛生管理者を置くこととしました。続いて、第9条、教職員が50人未満の学校に、法第12条第2項に規定する衛生推進者を置く。とし、木崎野小、岡三沢小を除く小中学校に衛生推進者を置くこととしました。続いて第10条には、各学校の衛生管理者及び衛生推進者が行う、安全衛生に関する事項について定めています。4ページになりますが、第12条と第13条には、産業医の設置や選任について、また、産業医の職務について定めております。4ページ下の第14条及び5ページ上の第15条には、衛生委員会の設置及び衛生委員会の審議内容について定めています。10ページまで飛びますが、産業医が健康診断票に基づき、健康管理指導に関する判定基準と事後措置の基準について定めています。11ページをご覧ください。11ページには、メンタルヘルスチェックに基づく就業区分について定めています。以上が議案第8号の説明となります。

続いて、関連の議案第9号 三沢市立小中学校教職員健康障害防止対策実施要綱(案)の制定についてご説明します。提案理由です。労働安全衛生法に基づき、教職員の長時間労働による心身の健康障害を防止するために行う面接指導等の対策に関し、必要な事項を定めるため、提案するものです。なお、平成31年1月25日には文部科学省より、「公立学校の教師の勤務時間の上限に関するガイドライン」において上限時間が定められており、このガイドラインに基づき、今回の要綱の全面改訂をしております。それでは、議案第9号の2ページをご覧ください。真ん中より下の第3条には、教職員の長時間労働に

よる心身の健康障害を防止するために行う面接指導の対象者を定めております。3ページをご覧ください。真ん中より上、第4条には、校長の責務について定めております。そしてその下、第5条の2項には、教職員の医師による面接指導の責務について定めています。6ページ、7ページ、8ページにはこの要綱に伴う必要な様式について定めています。以上が議案第9号の説明となります。

続きまして、議案第10号の説明に入ります。議案第10号 三沢市立学校教職員安全衛生管理規程の廃止についての案をご説明いたします。先ほどの議案第8号でご説明しました「三沢市立小中学校安全衛生管理規程(案)」の制定により、この平成26年1月29日に制定した本規程の廃止についてここで提案したいと思っております。続いて議案第11号の説明をしたいと思っております。議案第11号 三沢市立学校教職員健康障害防止対策実施要綱の廃止についてご説明いたします。先ほどの議案9号でご説明いたしました「三沢市立小中学校教職員健康障害防止対策実施要綱(案)」の制定により、この平成26年2月6日に制定した本要綱は廃止とさせていただきます。以上、議案第8号から11号のまでの提案についての説明を終わりたいと思っております。

■山内教育長

ただ今の説明に対し、委員の皆様からご質問等がございますでしょうか。

■本江委員

面接指導の中身は項目みたいなのは定められるものですか。

■学務課長

面接指導の項目内容になりますが、対象者は選任しております。面接の項目等は県の方

の様々なガイドラインが出ておりますので、それに沿って、準じてこちらの方で定めていきたいと思っております。今のところは対象者を定めております。

■松森委員

第4条の2、時間外労働が一月45時間を超えのところなんですけれども、時間外労働というのは学校にいる間とか、それとも家に持って行ってお仕事をされる方もいると思うので、その時間も含めているのですか。

■学務課長

時間外労働に関しては、数値的にタイムカードで把握しているんですが、在宅の時間はプライベートな部分との境目が管理できませんので、学校の勤務時間、8時から4時半という時間外、朝早くの時間も、それから4時半以降の時間も、そして土曜日、日曜日に出勤してきた分の時間もタイムカードで把握しています。それを時間外労働の時間として計測しております。

■山内教育長

それではお諮りいたします。議案第8号、議案第9号、議案第10号、及び議案第11号は原案のとおり可決することにご異議ございませんか。

(「異議なし。」と声あり)

ご異議ございませんので、議案第8号 三沢市立小中学校教職員安全衛生管理規程の制定について、議案第9号 三沢市立小中学校教職員健康障害防止対策実施要綱の制定について、議案第10号 三沢市立学校教職員安全衛生管理規程を廃止する規程の制定について、及び議案第11号 三沢市立学校教職員健康障害防止対策実施要綱を廃止する要綱の制定については可決することに決しました。次に議案第12号 三沢市立小中

学校教職員に関するハラスメントの防止等に関する要綱の制定についてを議題といたします。事務局より説明をお願いいたします。

■学務課長

それでは、議案第12号 三沢市立小中学校教職員に関するハラスメントの防止等に関する要綱(案)の制定についてご説明申し上げます。制定の理由です。労働施策総合推進法及び男女雇用機会均等法及び育児・介護休業法の改正に伴い、教職員の利益の保護及び能率の発揮等を目的として、ハラスメントの防止及び排除の措置等に対応するために必要な事項を定めるために提案するものです。それでは2ページをお開きください。第2条には、ハラスメントに関する定義について定めております。(3)セクシャルハラスメント、(4)パワーハラスメント、(5)妊娠、出産、育児又は介護に関するハラスメント等でございます。3ページをご覧ください。第3条になります。ハラスメントに関する相談窓口について定めています。2、相談窓口等は教育委員会事務局学務課及び各学校に設置する。責任者を学務課長とし、教育委員会事務局における相談員を学務課長補佐、各学校における相談員を校長とする。と定めております。続きまして第4条には校長の責務について定めております。第5条には、教職員の責務について定めております。なお、5ページになりますが、この要綱は令和4年12月1日から施行することと提案させていただきたいと思います。以上でございます。

■山内教育長

ただ今の説明に対し、委員の皆様からご質問等がございますか。

■立花委員

第3条の件で学校の相談員を校長先生とい

うことですが、本来であれば第三者の方が公平的に考えられるんですけども、その辺はどう考えていますか。

■学務課長

これは2段階構えにしているんですが、学校において校長に相談しにくい場合は、教育委員会というところでございます。今の第三者の話ですが、県費負担教職員には、県教委の窓口がございますので、学校の校長、または市教委の学務課、それでもそこに相談しづらい場合は、県の教職員課の方で窓口がありますので、そのような形で複数の相談窓口をもっています。以上でございます。

■本江委員

窓口が広いということもコマーシャルしていただければ。限られたってなるとどうしてもね。あるんだよってことも知らない人も結構いるのではないかと思うので、よろしく願います。

■山内教育長

それではお諮りいたします。議案第12号は原案のとおり可決することにご異議ございませんか。

(「異議なし。」と声あり)

ご異議ございませんので、議案第12号 三沢市立小中学校教職員に関するハラスメントの防止等に関する要綱の制定については可決することに決しました。

○日程第5 報告案件

■山内教育長

続いて報告案件に移ります。報告第9号 三川目小学校規模適正化検討委員会意見集約書についてを議題といたします。事務局より説明

をお願いいたします。

■学務課長

報告第9号 三川目小学校規模適正化検討委員会意見集約書についてご説明します。説明の前に一点、訂正があります。裏表紙の9ページに委員の名簿がございます。鹿中町内会の河村昭彦様は鹿中町内会会長でございます。副会長になっておりました。大変失礼いたしました。訂正をお願いいたします。それでは説明いたします。今年度設置した、「三川目小学校規模適正化検討委員会」が、5月から11月まで4回開催されました。2ページをご覧くださいと思います。先の11月15日には、検討委員会委員長より教育長へ報告がなされましたので、教育委員の皆様へご報告いたします。2ページには、今年度設置された「三川目小学校規模適正化検討委員会」の背景について述べています。2ページの真ん中より下の段を読ませてください。当検討委員会は、上記の基本方針を受け、教育長より委嘱を受けた、三川目小学校学区の町内会の代表、保護者の代表、学校の代表13名により構成された検討委員をもって、「児童数が減少し、小規模化が更に進むと予測される三川目小学校の教育的影響を踏まえ、規模適正化に向けての意見を聴取する」ことを目的に、令和4年5月10日に設置されております。このたび、令和4年5月から令和4年11月まで、4回にわたり、「三川目小学校の児童数の推移」「小規模校及び複式学級における利点と課題」「三川目小学校規模適正化に向けた方策」について協議してきた結果、本検討委員会としての意見の集約が図られましたので、三沢市教育委員会教育長に対し、本意見集約書をもって報告します、と報告書になっております。3ページをご覧ください。三川目小学校の児童数の推移について記載しております。(1)には、昭和47年度から

10年ごとの児童数と学級数、教職員数を記載しております。(2)には、今年度から令和10年度までの1年ごとの児童数の推移予測となります。あくまでも予測ですが、令和6年度からは、二つの学年が同じ学級で授業を受ける、つまり1・2年で一つの学級、3・4年で一つの学級、5・6年で一つの学級となる「完全複式」の学校となることが予測されています。4ページをご覧ください。三川目小学校の現在の規模である「小規模校及び複式学級における利点と課題」について記載しております。4ページの黒丸にありますように、課題としては、「子供たちの競争心の育成の難しさ、中学校進学後の人間関係の構築への不安、多様な考え方に触れる機会や学び合いの機会の少なさ」などがあげられております。5ページにおいても同じように利点と課題を載せております。6ページは三川目小学校適正化に向けた方策について、各町内会及び保護者の代表からの検討委員会においての意見を載せております。これが、6ページ、7ページ、8ページとなります。8ページの説明をいたします。下の囲みの中は、これらの様々な意見を受けての、今後の三川目小学校の規模適正化に向けての意見集約が記載されております。読みます。1、三沢小学校との統合に向けた「三川目小学校統合検討委員会」を立ち上げ、統合年度、通学方法、児童館の利用、海鳴り太鼓の存続、統合後の校舎や跡地活用などの検討事項については、保護者をはじめ地域の意向が尊重されるよう検討されたい。2、子供たちの統合に対する不安解消のために、三沢小学校児童との授業や行事等での教育活動の交流を通して、スムーズな統合が図られるよう取り組まれない。3、統合検討委員会を経て、教育委員会が方針を定める際には、保護者や地域住民への丁寧な説明と対話により、関係者の不安解消に努められたい。と意見集約がなされました。今後、三沢小

学校との統合に向けた「三川目小学校統合検討委員会」の設置に向けて準備をし、また教育委員の皆様にお諮りしたいと考えております。以上でございます。

■山内教育長

ただ今の報告に対しまして、委員の皆様からご質問等がございますか。

■立花委員

前にも話があったと思うんですけども、三沢小学校との交流が必要だということで、その辺、実際どの程度行われたのか確認したいです。

■学務課長

コロナ禍ではありますけれど、マラソン大会、各種校外学習、または総合的な学習等で年に何度か、学年同士、または全校で対応しております。この意見集約書の中にもありますように、やはり中学校が、統合の問題だけではなくて、中学校が一緒になりますので、今後は宿泊学習とか、修学旅行等も進めていきたいという学校側の話は聞いております。以上でございます。

■立花委員

確認してるかどうかわからないんですけども、交流を行った時の子供たちの反応は、もしわかればお願いします。

■学務課長

実際にレクリエーション場面を、交流している場面を私も見てきました。また、三川目小学校の教頭先生のお話も伺うことができたんですが、子供たちが体育館で鬼ごっこをして走り回る姿を久しぶりに見たというお話をしていました。また、小グループ、グループが何個もできるっていう経験をすることもで

きて、非常に子ども達の目が輝いていた、同じ学年の子たちが複数いるということの嬉しさを、三川目小学校の教頭が新しい面を見たという報告を受けております。

■本江委員

教員数のことを聞きます。これからというか、令和5年度から6人から5人になりますよね。5人の数は校長教頭含めての数ですよ。指導に当たる先生たちは3人、ないし4人？

■学務課長

はい。教職員数は校長、教頭含む人数です。

■立花委員

もう一点。三川目小学校にはすばらしい海鳴り太鼓という活動をしているのですけれども、基本的に今は学校中心で行っていると思うんですよ。それが統合によって活動が地域に依頼するのか、その辺、何とかしてうまく残してもらえる方向だといいなと気がするのですけれども。検討委員会の中でお話がありましたか。

■村上課長

今の立花委員のご質問にありますとおり、検討委員会の中では保護者からの今後の三川目小学校の方向性についてのアンケートなどで、どのような形になっても海鳴り太鼓は存続したいとのご意見は、かなり複数出ておりました。今後、統合検討委員会の中で考えていくことなんですけども、様々な、例えば、統合先の学校のクラブとして存続するのも一つのアイデアとして出てますし、また三川目小学校地域の人達によるクラブ化も考えられますし、様々な方法で海鳴り太鼓の存続をしてほしいと多数の意見は出ておりました。

■立花委員

松森さんも地元としていますが、海鳴り太鼓に関しては基本的な指導は代々先生方から引き継いできたものなのか、地元の方も中に入ってやっていたのか、その辺ちょっと確認したいんですけれども。

■松森委員

子供達から子供達に受け継がれています。先生ではなくて。子供達が、先輩が後輩に伝統が受け継がれています。

■松森委員

学校だよりを拝見していて、今年度、三沢小との交流が多々行われているようで、とても嬉しく思っております。ありがとうございます。部活動のことで確認したいのですが、私、一度話し合いに参加したときに、サッカーをやりたいお子さんがいて、三沢小サッカー部に入りたかったけれども、三沢小の子しかいなかったというお話を伺ったんですけれども、やりたい子ができるような環境を整えてあげられたらいいなあと思うんですけれども、その辺の話し合いはされていますか。

■学務課長

今のご質問ですけれども、小学校においてはスポーツ少年団という形で、学校から切り離れた団体になっております。その辺は、確認をさせていただいて、その扱いですね。後で回答させていただきたいと思います。

■山内教育長

その他ございませんか。ないようですので、報告第9号 三川目小学校規模適正化検討委員会意見集約書についての報告は終わりいたします。次に報告第10号 令和4年度教育長の主な活動報告、10月から11月につ

いてを議題といたします。事務局より説明をお願いいたします。

■教育総務課長

報告第10号、令和4年度教育長の主な活動報告、10月から11月について、ご報告いたします。令和4年10月の主な活動につきましては、7日、金曜日に青森市内で開催された県都市教育長協議会第2回定例会に出席しました。13日、木曜日から24日、月曜日にかけて、市内各校の校長面談や教職員の勤務状況把握のため、学務学校訪問を行っております。14日、金曜日には、第20回「花と緑の写生コンクール」の審査会に出席いたしました。15日、土曜日には、第二中学校の創立70周年記念式典に出席しております。16日、日曜日には、公会堂大ホールにて行われた、第64回北海道・東北ブロック民族芸能大会に出席しております。19日、水曜日、公会堂大ホールにて行われた、ゆめチャレ教室に出席しております。21日、金曜日は国際交流教育センターにて行われた、地球温暖化対策セミナーに出席いたしました。23日、日曜日は、市役所・中央公園・第一中学校等で行われた市総合防災訓練に参加しております。26日、水曜日には、スターゼンミートプロセッサ株式会社から頂いた給食用豚肉の贈呈式を行っております。27日、木曜日には、公会堂大ホールにて行われた、三沢市功労者及び三沢市文化功労賞等の表彰式に出席いたしました。

続いて次のページ、11月ですが、4日、金曜日から10日、木曜日にかけて、県内一斉の声かけ活動を行っております。5日、土曜日は、公会堂にて行われた、第46回三沢市民文化祭の開会式に、6日、日曜日は総合体育館にて行われた、第32回三沢市消防のつどいにそれぞれ出席しております。7日、月曜日から11日、金曜日

までの期間のうち、3日間で教職員人事異動に係る校長面談を行っております。9日、水曜日は、青森市で開催されました第2回市町村教育委員会教育長会議に出席しております。10日、木曜日、野辺地町のまかど観光ホテルにおいて開催されました、上十三市町村教育委員会連絡会議の教育委員・教育長研修会に出席しております。11日、金曜日は、小川原湖青年の家にて開催されました、管内市町村教育委員会教育長会議及び指導主事全員協議会に出席しております。16日、水曜日は、国際交流教育センターにおいて開催されました、第58回上北地方小中学校教頭会研究大会に出席しております。17日、木曜日は、小川原湖青年の家にて開催されました、令和4年度上北地方教育・福祉事務組合教育委員会臨時会に出席しております。18日、金曜日は、公会堂大ホールにて行われた、岡三沢小学校創立100周年記念式典に出席しております。25日、金曜日は、グランヒルつたやにて開催されました、上北地方中学校長会学校経営研究会に出席しております。以上で説明を終わります。

■山内教育長

ただ今の報告のうち、2件ほど、ちょっと詳しくご説明申し上げたいと思います。まず10月14日、第20回花と緑の写生コンクール審査会でございます。三沢市公園緑地化公社の依頼で学校花壇と、それから写生画の審査をお願いしたいと要請がありまして、これを受けたものであります。そのうち10月14日のものは、写生のコンクールの審査というふうなことであります。今年度の応募数、小中合わせて101点ということでありました。去年と比べて少なめだったかなと印象があります。おそらくコロナの影響かなと思っておりますけれど

も、去年もコロナであったことを考えると、別な、応募が少なくなる要素があったのかなというふうに思っております、できればもう少し数を見たかったなと思っております。絵画ですので、視点と言いますか、選ぶ観点ということで申し上げますと、小学校の場合ですと、対象物が大きく描かれているものということと、ある程度どちらかに、色だったり、描き方だったり、それらに工夫のあるものということで選んだものであります。中学では色使いで奥行きが出る、例えば、花びらの前方にあるものと後方にあるものだとか、そういったものを色使いで表現できているようなもの、そういったものを基準としました。何より、花を目立たせるというふうな、そういったものが審査の基準であったということでありまして。そういった形で選んでおりましたので、後日、花壇コンクールと併せて写生コンクールの表彰式がございますので、こちらの方で公表を兼ねてお話をしたいと考えていたところでした。次に、11月、18番の14日の幼稚園と教育長との教育懇談会に出席いたしました。かねがね、幼稚園の園長先生方、経営者の方、教育長とはコロナ前ですと、こういった懇談会みたいなものを持っていて、頻繁に意見交換がなされていたところでもありますけれども、このコロナ禍によって、中々それが開けない状況であったというふうなことであります。今年、しばらくぶりですがこれが実施されたということで、何点かの要望が出ておりましたので、これをお伝えしながら、こちらとしてもこれに正対していきたいというふうに考えているところです。まずコロナにおいて学校と幼稚園との行き来が少なくなってしまったというふうなことであります。幼稚園としては小学校に行ってから、そういった、特に気を配らなければいけないお子さんたちの、その情報もあればいいなと思っているところだったと。ですので、学校と幼稚園の橋渡し等をしていただけないかというふうな要望でござ

いました。これについては、先だつての校長会等で、コロナ禍ではありますけれども、余裕があれば参観日等でそういうお子さんの活躍の場を目にする機会があればいいなということで、幼稚園の方からそういった要望が出ていましたよというふうなことで、できればそういったことに応じていただきたいというふうなお話をしてきました。それから二つ目に県では幼稚園教育のアドバイザーを配置するという計画があるということなんです。それについても市でも同じ考え方はないのかというふうなことを聞かれましたので、市としては、幼稚園の指導主事、担当者を配置しているところであるというふうなこと、これまででも小学校1年生になる前までの情報を幼稚園の方に伺って、その情報を基にして学級編成を考えたり、学級編成の資料にしたりというふうなことがなされておりました。それとはまた別に、例えば研修会等をしたい、あるいは個々の幼稚園の悩み等も聞いてほしいということでございましたので、そういったアドバイスができるのであれば、うちの方の幼稚園担当指導主事、ないしは特に関わりのある、特別支援担当の指導主事がおりますので、そういった方々も派遣することもできますよといった話をしてきました。意外に分かっているながら、ただ事務上の手続きだけで交流がなされているというふうに思いがちでありますけれども、実際、悩みとすることは、学校教育とほとんど変わらないというところがありますので、そういったものも含めて担当指導主事の方で対応することはできますよと話してきました。ということが幼稚園との教育懇談会で話し合いになりました。質問事項がございましたけれども、主にその2点だけをお話したところで、1時間という限られた時間でしたので、細々にわたって回答することはできなかったというふうなことでございます。質問されたことについてはこちらとしては受け止めて対応していきたいというふうに考えております。以

上報告に代えさせていただきます。ただ今の報告に対しまして、委員の皆様からご質問等がございますでしょうか。

ないようですので、報告第10号 教育長の主な活動報告、10月～11月についての報告は終わりいたします。

○日程第5 その他

■山内教育長

続いて、その他に移ります。委員の皆様にお知らせする事項をお手元に配布しておりますので、教育総務課からお願いいたします。

■教育総務課長

教育総務課からその他の報告事項についてご説明します。1件目ですが、令和4年三沢市議会第4回定例会の日程についてご説明いたします。招集告示は11月24日、議会開会が12月5日、一般質問が12月8日と9日、特別委員会が12月13日、14日、そして閉会が12月16日、以上の日程で行われる予定でございます。2件目は、新型コロナウイルス各種検査キットの配布についてご説明します。児童生徒の安全安心の確保や保護者の不安解消など、各種検査キットを活用することで感染の早期発見に努め、学校での感染拡大を防止するとともに、学校行事等の実施に向けた的確な判断に資する目的で、市内全小中学校へ検査キットを配布しております。対象は児童生徒及び教職員等で、検査キットの種類といたしましては抗原検査キット及びPCR検査キットそれぞれ800回分を、11月1日と2日で各学校へ配布して

おります。教育総務課からは以上でございます。

■学務課長

ございません。

■学校教育課長

では学校教育課から、「ゆめチャレ教室！」についての報告をいたします。教育委員の皆様にはお忙しいところ、当日お越しいただき、心より感謝申し上げます。資料をご覧ください。デーリー東北さん、東奥日報さんが、記事に取り上げ、わかりやすく紹介してくださいました。子どもたちからも、自分の夢に向かったの前向きな感想が多く寄せられました。来月に校長会代表によるワーキンググループを開き、今年度の反省をまとめ、来年度の方向性を検討する予定になります。以上、学校教育課からの報告でした。

■生涯学習課長

生涯学習課からは、令和5年三沢市成人式についてお知らせいたします。日時は令和5年1月8日、日曜日、11時45分から受付開始となります。場所は公会堂大ホール、対象者は男性220人、女性が173人の合計393人が今のところ住民登録されております。今年と同じように事前申し込みで、入場は新成人のみとし、後日マックテレビで式典の内容を放送いたします。以上です。

■学校給食センター所長

ございません。

■山内教育長

ただ今のその他の報告事項に対しまして、委員の皆様からご質問等がございますか。

■立花委員

新型コロナウイルスに関してですけれども、北のおおぞら小学校も先日学校閉鎖っていう形で感染者がちょっと増えたような感じで、全国的に第8波に入ったというふうな情報もありますし、市全体としてはどのような状況なのかちょっと確認したいんですけれども。

■学校教育課長

今月に入り、おおぞら小学校学校閉鎖、という措置を取りました。また市内全体では大きく増えていませんが、じわじわと増えてきています。特に小学校が増えてきています。来週月、火、も上久保小学校が一つの学級において学級閉鎖を行います。今後とも、冬休みまであと3週間なんですけど、各学校校内における感染対策を徹底して行って行って、なんとか2学期を乗り切りたいなと思っております。以上です。

■本江委員

修学旅行ほとんど中学校の方は終わられましたよね。修学旅行において感染受けてきたとかそういう報告はありますか。

■学校教育課長

修学旅行、おかげさまで小中ともすべて終わることができました。今日現在、修学旅行に行ってきたから、コロナの陽性が出たという報告はありません。以上です。

■山内教育長

他にございませんか。ないようですので、その他については終わりといいたします。最後に委員の皆様から委員会事業等について確認したいことやご意見、ご感想などをお願いします。

■松森委員

先月から今月にかけて、研修、式典、PTAとの語る会など、たくさん参加させていただきありがとうございました。私自身が勉強になりました。PTAとの語る会で私のグループでコミュニティスクールのことが話題となりました。事前に配布されていた資料で、話し合いのテーマで、私自身も勉強不足でしたので、事前に前日に色々調べて話し合いに臨んだんですけれども、皆さんと話をしている感じは、とても良い取り組みだなあと感じているんですけれども、それにも関わらず、あまり皆さん理解というか、浸透していないなあというふうに感じました。各学校で導入されていても誰が委員なのかとか、いつ協議会が開催されているのかとか、皆さんに見えていないような気がしましたので、発信や情報を共有することに工夫が必要なのかなと感じました。PTAの方たち、とても子供達、学校、地域のことに一生懸命な方々でしたので、色々なお話ができたことで、私も頑張らなくてはならないなとパワーをいただくことができました。貴重な体験を、時間をありがとうございました。以上となります。

■本江委員

ゆめチャレもそうでしたけれど、学校と委員会、うまく連絡取りあって、今の話にありました修学旅行、行事に対しても、教育委員会でも色々な指導してくださって、いろんな面で非常に良い結果になってる気がします。良く絡んでいるなと思います。ぜひともこれを続けていただければと、よろしく願いいたします。それから、この時期になると道路工事が多くなります。子供たちの帰り、ちょっと気になります。開放感がありますので、特に小学生の子の、ランドセル背負って走っている姿を見ると、事故に巻き込まれなきゃいいなと心配を感ずます。暗くなるのも早いので、なんとか、そういう指導もよろしく願いしたいと思ます。以上です。

■立花委員

今、話題のワールドカップでドイツに勝利したってのも素晴らしいことなんですけれども、それ以上に、試合終わった後に、サポーターの皆さんが自分たちのいた場所を片付けて、ゴミを片付けて青い袋に入れている風景がテレビに映し出されて。それが世界各国から非常に称賛されていることがテレビでありました。それと、選手の皆さんも控室の方で、帰った後、きちんと掃除されて、タオルなんかも整理して、折り鶴を折って、ありがとうとアラビア語で感謝を書いてあったというふうに、それも大きく世界から称賛されていました。これはやっぱり、オーバーかもしれませんが、日本の教育の根本には生きているのかなあというふうに私は感じました。小さい頃から色んな片付けとか掃除とか、そういうものを自分たちでやるっていうことの積み重ねがそういう風になったものだなあと私は確信しております。今の教育を大事に、子供たちを育てていけばいいのかなあというふうに感じました。以上です。

閉会 15時10分

■会議録署名者

教育委員 立花 肇

教育委員 松森 まゆみ

書記 和久 美登里

○閉会

■山内教育長

ありがとうございました。以上で、日程は全て終了いたしました。これを持ちまして11月定例教育委員会を閉会いたします。12月の定例会の日程でございますが、12月23日、金曜日、午後2時に開催したいと考えておりますが、「異議なし。」と声あり)ご異議ございませんので、12月定例会は、12月23日、金曜日、午後2時からといたしますので、よろしくお願いいたします。